



学校教育目標 「深く考え行動し、ともに学び合い高め合い、たくましく生きる子どもの育成」

中央小学校のめざす子ども像	重点目標
<ul style="list-style-type: none"> <li>○思いやりの心を持ち、自分も相手も大切に子ども(やさしく)</li> <li>○自ら学び、ともに学び合い高め合い、想像力のある子ども(かしこく)</li> <li>○ねばり強く最後まであきらめない子ども(たくましく)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆自尊感情を高め自己有用感、自己肯定感の醸成をはかる。</li> <li>☆基礎体力の向上</li> <li>☆「主体的・対話的で深い学び」の実現</li> <li>☆基礎基本の定着と学力向上</li> <li>☆人権教育の推進</li> </ul>

CHECK

「深く考え行動」 (やさしく)

行動目標

- ①あいさつができる
- ②人の話が聞ける
- ③きまりを守る
- ④感謝する心
- ⑤人を思いやり自他を大切にする

「ともに学び合い高め合い」 (かしこく)

行動目標

- ⑥自ら学習できる姿勢
- ⑦発表しやすい集団づくり
- ⑧楽しく深まりのある授業づくり
- ⑨考えをまとめ、伝え合い高め合う

「たくましく生きる」 (たくましく)

行動目標

- ⑩運動への意欲を高める
- ⑪生活リズムを守る
- ⑫仕事や役割にねばり強く取り組む
- ⑬地域の行事に興味を持ち、参加する

ACT(Improve)

資質・能力の育成

知識・技能 思考力・判断力・表現力 学びに向かう力・人間性

DO

どのように学ぶか

- 「聴いて・考えて・つなげる」授業の実践
- ・考えさせる黄金の言葉 ・教室は間違うところ
  - ・「あたたかい聴き方 やさしい話し方」
  - ・「単元を通してつきたい力」の明確化

何ができるようになるか

- ・学習したことや体験したことを生かして学ぶことができる
- ・変化に積極的に向き合い、主体的に判断し、課題解決することができる
- ・多様な考えを受け入れ、協同的に学び、自分の考えをよりよくすることができる

「考える力」の確立 寝屋川スタンダード

- ・6年間を通した学びの姿勢(学習習慣の確立)
- ・自らの考えを豊かに表現できる力
- ・言語能力「言葉の力」(算数科・国語科の学習を通して)
- ・地域と積極的に関わり社会に貢献する力

何を学ぶか

めざす教師像

- 児童に愛情と夢をはぐくむ人間性豊かな教師
- 互いを認め合い、温かい絆で結ばれた、学び合う教師(チーム中央)
- 研修と修業に努め、指導力のある教師

PLAN

こころの BASE

- ◆「はあと」ふる中央小
  - ☆人の話をしっかり聞き、自ら考え、行動できる子どもを育てます
    - ・ディベート教育 ・児童集会 ・係活動
    - ・日直、当番活動 ・清掃活動 ・委員会活動
  - ☆元氣にあいさつをし、人と人のつながりを大切に子どもを育てます
    - ・丁寧な言葉づかい ・相手を気遣う言葉づかい
  - ☆友達を大切に、仲良く共に育ち合う子どもを育てます
    - ・いじめを絶対許さない強い心 ・自他を大切に思いやりの心
- ◆人権教育の推進
  - ☆様々な違いを理解し、互いの人格を尊重する子どもを育てます
- ◆「考え議論する道徳」の実践
  - ☆他者と共によりよく生きるための基盤となる道徳性を養います
    - ・道徳授業の全学級公開
- ◆音楽教育の推進
  - ☆音楽に親しみ、心豊かな子どもを育てます
    - ・放送音楽・低学年コンサート・卒業式演奏

まなびの BASE

- 学びのプロセスを大切にして「主体的・対話的で深い学び」の実現をめざします(聴くと待つ)
- ① 導入(学習課題をつかむ・見通しを立てる)
    - ・本時の目標や流れの提示・授業づくりは「問い」作り
    - ・生徒が1人で考えられる「問い」
  - ② 展開1(1人で考える・自分の考えを持つ)
    - ・「わからなくても大丈夫。考え続けよう」
    - ・タイマー活用でメリハリを
    - ・教師は無口で机間巡視 生徒の考えを把握
  - ③ 展開2(つなげる・対話的、協働的な学習)
    - ・「つなげる」意識を持つ ・あたたかな聴き方、やさしい話し方 ・教師は児童の発言を繰り返さない
    - ・ペア学習、グループ学習、シグソー学習
  - ④ まとめ(ふりかえり)
    - ・わかったことを具体的に書く
    - ・自分の言葉でふりかえり ・ふりかえりシートの活用

からだの BASE

- ◆実践を通して望ましい生活習慣を確立し、健やかな体と運動への意欲を高める環境作りに努めます
  - 1 家庭と連携した「早寝・早起き・朝ごはん」の徹底
  - 2 運動の楽しさや喜びが味わえる体育授業
    - ・体育行事の充実 ・なわとび集会
  - 3 外遊びの推進
  - 4 新体力テストの3年生からのとりくみ
  - 5 食育の推進
    - ・学校農園の活用と地産地消の推進(委員会、農業クラブの連携)
    - ・エプロン先生との連携

地域連携

- ◆安全教育、防災教育を推進し、不測の事態に対応できる力を育てます
  - 1 避難訓練、不審者対応訓練の充実
  - 2 修学旅行で被災地(施設)訪問を実施
  - 3 安全安心ネットワークとの連携
- ◆地域のボランティアとの連携を通して自尊感情を高める取り組みをします
  - 1 チャレンジクラブ
  - 2 福祉体験学習
  - 3 感謝の会
  - 4 散歩道推進事業
  - 5 農業クラブ など
- ◆開かれた学校づくり
  - 1 地域諸団体との連携
  - 2 ホームページ・たよりによる情報発信

質の高い学び

- ◆基礎基本の定着と「書くこと」を基本とし思考・判断・表現力の育成を図ります
  - 1 朝の時間の工夫
    - ・朝学習
  - 2 記述力(書く力)を身につける
    - ・授業で自らの考えを書く時間を設定
  - 3 読書力の育成
    - ・図書館司書との連携(図書室整備など)・市図書館との連携
    - ・ボランティア団体との連携(読み聞かせ)
  - 4 校内研究、ミニ研修、校内授業公開の推進